



令和7年 6月25日

～虫刺され時の対応～

院長 三和拓人

今年もジメジメした梅雨がが続いてますが、つかの間の晴れ間で、外で遊んでの虫刺されの患者様が相変わらず多いです。知らない方が多いのですが、当たり前ですが、「虫に刺されたらすぐになんらかの処置をする」と早く治ります。やけどの概念と一緒にですね。刺された後に気づいても何も対応をしていなく、その後の放置での後手後手になり弊院受診する方が多いです。

今月はこれからの時期に向けて虫刺されの症状や対策について述べていきたいと思います。



【虫刺され時の対応】

1.患部を消毒するor石鹸で洗う
→皮膚の雑菌や虫の毒を中和洗浄し清潔に

2.市販の外用薬を塗る
→局所麻酔作用(リドカイン含)とメントールで消炎作用

3.ステロイド軟膏を重ね塗りする
→ステロイドの消炎作用

4.患部を覆う(絆創膏等)
→覆うことで薬剤の浸透効果増と掻き防止

- ・数時間貼ってください。剥がれたら剥がれたでOKです
- ・防水なので、お風呂(シャワー)もそのままOKです



以前、海外の学会でインド人の先生と話した時、インドでは虫に刺されたら歯磨き粉を塗るそうです。薬が流通しづらいインドで、おばあちゃんの知恵的なものなのでしょうかね。

歯磨き粉の成分にもよりますが、何もしないよりかはマシですね。日本人の民度が下がる一方で、インド人は賢いなあと思いました。

そして再掲になりますが、虫に刺されない努力をする事も大事です。

虫を寄せ付けないようにする

物理的防御

◆肌を極力出さない服装

長袖&長ズボン、帽子など

◆蚊帳

昔からありますが最近見直されブームになってます



環境的防御

◆色の薄い服を着る

黒>青>赤>茶>緑>黄>白の
順に蚊が寄ってきます

虫よけ製品での防

◆スプレータイプ

昔からある虫よけス
最近ではオーガニック(使った天然由来成分他にも衣服に貼るタイプに付けるリングタイプ

◆皮膚に塗るタイプ

噴霧式のスプレーと皮膚に塗る事により効果を確実にする

虫刺されを防ぐには、虫を寄せ付けないように上記の対策をすると良いかもですね。

【お盆休みのお知らせ】

休診日

8/10 (日) ~ 11 (月)

8/13 (水) ~ 8/17 (日)

8/12 (火) は通常通り診療を行います。
ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

